

H31 元気とやま福祉人材確保・応援プロジェクト事業費等 (99,710 千円) 予算

課題

- 処遇の改善** (「平成 29 年賃金構造基本統計調査」(厚生労働省)より)
 H29 全職種(全国) : 月額 333,800 円(42.5 歳、勤続年数 12.1 年)
 福祉施設介護員 : 月額 233,600 円(40.8 歳、勤続年数 6.4 年)
 ホームヘルパー : 月額 236,500 円(46.9 歳、勤続年数 6.6 年)
- 身体的・精神的な負担の軽減**
 夜勤などの変則勤務に加えて、要介護度の高まりにより医療的管理が増加

○イメージアップ、魅力PR

○2025 年までに約 4,600 人の増が必要

2016(H28) : 17 千人 → 2025 : 22 千人(需要見込み)
 (17,116 人) (21,726 人)

○H22~28 推移 (人)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
	13,213	13,840	14,649	15,296	15,965	16,793	17,116

※厚生労働省推計

○2025 年まで毎年約 500 人の増が必要

H27→H28:+323 人、H26→H27:+831 人、H25→H26:+666 人、
 H24→H25:+647 人

【参考データ】 2010(H22) ⇒ 2015(H27) ⇒ 2020 ⇒ 2025

富山県人口推移	1,093 千人	1,064 千人	1,028 千人	986 千人
生産年齢推移	665 千人	609 千人	575 千人	549 千人
年少人口推移	142 千人	131 千人	117 千人	105 千人

現状

○**有効求人倍率** (常用のみ・短期雇用除く)
 H29 全職種:1.77 倍 介護関連職種:4.75 倍

○介護福祉士養成校の入学者数

入学者数 (定員充足率)

	H20	H29	H30
全 国	11,638 人(45.8%)	7,258 人(45.7%)	6,856 人(44.2%)
富山県	131 人(62.4%)	89 人(49.4%)	87 人(48.3%)

○**勤続年数** (全国)
 H29 全職種:12.1 年 福祉施設介護員:6.4 年

○離職率

	H25	H26	H27	H28	H29	5 年 平均
全 国	16.6%	16.5%	16.5%	16.7%	16.2%	16.5%
富山県	9.9%	19.5%	13.2%	12.1%	14.0%	13.7%

〈介護労働実態調査(介護労働安定センター)〉
 全産業計(H25~29 平均):全国 15.2% 富山 12.7% 〈雇用動向調査(厚労省)〉

ネットワークの構築

<福祉人材確保対策会議> 1,248 千円

関係機関・団体と連携して、福祉・介護人材確保のための効果的な方策を検討

1 掘り起こし (魅力PR、参入促進) 【29,315 千円】

若者や一般の人に福祉の魅力をアピール
 福祉分野への参入促進、養成校の志願者数の増加

(若者(小中高校生等)向け)

小学生親子夏休み福祉の仕事ハスラー 1,000 千円
 介護施設の見学、介護体験等(4 回)

⑧ 中学・高校生介護人材発掘事業 4,240 千円

中学・高校へ訪問して介護の仕事について普及啓発を行う出前講座の開催や学校からの要望等に対応する「総合窓口」の設置、高校生の参入促進のための魅力体験バスツアーの実施

高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業 1,528 千円

県内の高校 1 年生に、介護の仕事をもっとPRする冊子を作成・配付

未来の介護人材発掘事業 2,038 千円

中・高校生等向けタブロイド情報誌に介護の仕事の魅力をもっとPRする記事を掲載し、県内中学 3 年生～高校 3 年生に配付

介護事業所インターンシップ事業 1,000 千円

県内高校生を対象として、介護事業所でのインターンシップを実施

(一般向け)

再就職支援企業出前講座事業 2,000 千円

企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR(出前講座 6 回、事業所見学会 2 回)

⑨ 介護に関する入門的研修事業 3,500 千円

介護人材のすそ野を広げ、中高年齢者など多様な人材の参入促進を目的に、介護業務の入門的な知識・技術の取得のための研修を実施

がんばる介護職員応援事業費 12,209 千円

介護の現場でがんばっている職員の協力による、テレビCMや新聞広告を活用したイメージアップ、普及啓発活動

2 教育・養成 (資格取得等支援) 【18,042 千円】

介護福祉士等の養成、介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する支援

(現任職員の資格取得支援のために)

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)
 実務者研修受講費用の貸付(上限20万円)
 【貸付枠】10人
 【返還免除】介護福祉士として2年勤務

現任介護職員等研修支援臨時事業費 9,000 千円

介護職員等を実務者研修に派遣する際に代替職員を雇用

(資格取得を目指す学生の支援のために)

介護実習連携強化応援事業 1,600 千円
 介護実習のさらなる効果向上のために、受入施設の実習指導者を対象とした研修の実施

介護福祉士等修学資金貸付事業費(県社協事業)

介護福祉士養成校就学者の学費等の貸付
 【貸付金】月額5万円、入学・就職準備金各20万円
 国家試験対策費用4万円
 【貸付枠】35人
 【返還免除】介護福祉士として5年勤務

(外国人の資格等取得支援のために)

外国人介護福祉士受入施設学習支援事業費 7,442 千円
 外国人介護福祉士候補者に、日本語習得や受験対策等の学習に対する支援を実施(6事業所23人(予定))

介護の日キャンペーンイベント 1,000 千円

11月11日の「介護の日」を中心にイメージアップを図るキャンペーンイベントを開催
 【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

福祉・介護フォーラム 800 千円

福祉の仕事の啓発を目的としたフォーラムの開催
 【対象】一般県民、学生、福祉施設従事者等

3 確保 (マッチング、就労支援) 【18,978 千円】

求人と求職者のマッチング支援
 潜在的な介護人材の現場復帰支援、就業支援

(離職者の再就職支援のために)

再就業準備金貸付事業費(県社協事業)
 離職した介護従事者の再就業に必要な費用の貸付(上限40万円)
 【貸付枠】81人
 【返還免除】2年間介護職として勤務

(求職者支援、マッチングのために)

富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業 1,426 千円
 介護職員募集案内用冊子を作成し、ホームページ等で配付
 福祉・介護人材マッチング強化事業費 6,372 千円
 健康・福祉人材センターに専門員(2人)を配置
 求人ニーズの把握と求職者の希望をマッチング
 ①各公共職業安定所における助言・相談(月1~2回)
 ②事業所を訪問し、労務管理等に関する助言による職場環境の改善

福祉職場説明会の開催 2,800 千円

求人事業所と求職者が一堂に会する職場説明会を開催

(潜在有資格者、他業種からの参入者支援のために)

潜在介護福祉士等復職支援事業 2,500 千円
 潜在介護福祉士等に対して復職前研修や職場体験研修、就職先とのマッチングを実施
 ホームヘルパー確保促進事業 500 千円※高齢
 ホームヘルパーの確保促進のための出前講座等

(介護人材の移住促進)

介護人材移住応援事業 4,380 千円
 首都圏等居住の介護職従事者(希望者)の富山への移住促進

(外国人介護人材の就労支援)

⑩ 外国人介護人材活用支援事業 1,000 千円
 事業所を対象に、外国人介護人材受入れに対する意識調査や受け入れの現状や課題、体制作りに関する理解を深めるためのセミナーを開催

⑪ 介護職員処遇改善加算取得促進事業 3,300 千円※高齢

社会保険労務士派遣によるキャリアパス整備支援や新たな加算の周知
 がんばる介護事業所表彰事業 2,300 千円※高齢

4 定着 (職員のレベルアップ、環境改善) 【44,336 千円】

(再掲事業を含む)

現任職員のレベルアップ、職場環境の改善・向上
 離職防止、職員の職場への定着

(新任職員同士の絆づくりの促進)

新任介護職員ネットワーク形成支援事業費 3,000 千円
 新任職員の早期離職を防止するために、合同入職式やフォローアップ研修会を開催

(職員のレベルアップや健康管理のために)

介護職員初任者研修支援事業 1,600 千円
 雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援
 介護職員スキルアップ研修会 612 千円

腰痛予防研修 3,000 千円

腰痛予防指導者を事業所に派遣して介護技術研修を実施するほか、専門家による腰痛予防の講演会を開催

⑫ 介護職員のための災害ボランティア研修事業 600 千円

災害時に対応できるボランティアの養成研修会を開催し、介護職員の資質向上を図る

(指導者等のレベルアップのために)

中堅リーダーの養成 3,415 千円(県単)
 実践的な指導ができる専門講師による出前研修(20回)
 介護キャリア段位制度アセッサー講習受講支援事業費 800 千円※高齢
 事業所内で介護職員を評価する者(アセッサー)の養成

⑬ 魅力ある職場づくりセミナー開催事業 1,000 千円

事業所の経営者や人事担当者を対象に、職員が働きやすい職場づくりを目的としたセミナーの開催

(職場環境の改善・向上のために)

がんばる介護職員応援事業費 12,209 千円〔再掲〕
 職員を表彰することにより、モチベーションの向上を図る。

介護ロボット普及促進モデル事業 8,500 千円※高齢
 介護現場の身体的負担軽減を図るため、移乗支援型ロボットをユニット単位で活用するモデル事業を支援(2事業者)

⑭ 介護ロボットによる職場環境改善加速化事業 4,000 千円※高齢

介護人材の確保・定着を図るため、介護ロボットを導入し、職場環境改善に取り組む事業者を幅広く支援